

特殊詐欺ニュース

発行日

令和3年12月

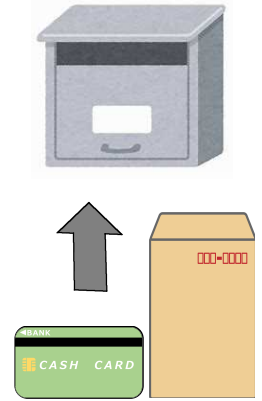
発行

兵庫県豊岡警察署

『非対面型』の預貯金詐欺が連続発生しました

事例(本年12月6日、阪神地域で発生)

全国銀行協会を騙る者から「あなた名義のクレジットカードが不正に使用された。」「不正取引分の金額を返還する手続きをする」などと電話があり、「今からあなたの自宅に職員を向かわせるので、封筒に入れたキャッシュカードを自宅ポストに入れておいてください。」と指示されたとおりにキャッシュカードを自宅ポストに投函したところ、いつの間にか持ち去られていたもの。



この手口は、隣接の大阪府や岡山県で各々数十件発生していることから、当県でも今後増加することが懸念されます。

『非対面型』の特徴

(大阪府や岡山県の事例から)

この手口は、従来のキャッシュカード手交型の手口とアポ電の内容は類似していますが、非対面でキャッシュカードを交付させるため、

- 新型コロナ感染防止のために直接会うことができないことを説明する
- 自宅ポストが誰でも開けられるものか、ポストの形状を確認する
- キャッシュカードを封筒に入れさせる
- 電話は切らずに繋がった状態のままポストに投函させることがある
- ポストに入れた後、わずかな間に持ち去っている
- 顔を合わすことがないので、外国人が受け子となるケースがある

という特徴があります。

防犯ポイント

騙されないためには、知らない電話番号からの電話には出ないことが重要。防犯機能付電話を使う、常時留守番電話設定にするなど、対策をしましょう。

兵庫県警察